

第3期清水町健康増進計画案に対するパブリックコメントの結果について

- 1 募集期間 令和6年2月15日（木）から令和6年3月6日（水）まで
- 2 提出状況 1件
- 3 意見及び町の考え方・対応

案に対するご意見	ご意見に対する町の考え方・対応	計画案の修正
<p>21ページに、子宮頸がんワクチンの事がありました。副作用などのリスクについて、ちゃんと知らされているのでしょうか？</p> <p>子宮頸がんワクチンは実際には子宮頸がんを予防する能力はほとんどなく、取り返しのつかない障害者になってしまう事が多いのもよく知られています。</p> <p>清水町の人口減少を本気で食い止めたいなら、リスクの説明を十分にして、子宮頸がんワクチンを受けない選択を町民にしてもらう様に努力するべきだと思います。</p> <p>癌をはじめ、様々な病気の理由は、食品の中などに含まれている毒物が原因なのはもうよく知られていると思います。</p> <p>今は子供達にも糖尿病が多いのは、加工食品の中の化学添加物が多いのもわかっているはずですが。</p> <p>子供達の肥満についての記載もありましたが、「アミノ酸等/グルタミン酸ナトリウム」は、肥満の為に薬を開発する為に使う肥満のラットを作るために、ラットに食べさせるのにも使われています。ほとんどの加工食品やお菓子には「アミノ酸等」と記載されたそれが含まれています。</p> <p>子供達や町民に、病気にならない食事や生活について、本当の意味での指導をしなければならないと思いますが、海外では既に癌や精神障害の原因とされているグリホサートという農薬や遺伝子組み換え作物が、日本政府には安全だとされたままになっていたり、他にも、政府や医療の言うとおりにしては命が守れない事がたくさんあります。</p> <p>子供達の学校で使う洗剤などに、界面活性剤が入ったものはもう使ってほしくないし、界面活性剤が入ったものを使わない生活習慣を教えるべきです。界面活性剤を入れた水槽の魚がすぐ死んでしまうのと同じ様に、子供達の卵巣や精巣で多かれ少なかれ、同じ事が起きています。衣服に残った洗濯洗剤からもです。</p> <p>不要な抗生物質の処方により腸内細菌が減少している事も、体も精神も壊しています。</p> <p>ミネラルの不足で、良い腸内細菌が増える事もできません。乳酸菌は食べた時しか効きません。</p> <p>昔は「江戸嫌い」といって、白米を食べる生活をすれば病気になるのが知られていました。</p> <p>白米を持って行った陸軍は殆ど病気で死んだのに比べ、玄米を持って行った海軍は問題が無かった歴史事実もあります。パン食のヨーロッパでは全粒粉やふすまの主食を食べていて、そして、キャノーラオイル（遺伝子組み換え）などではなく、良質のオリーブオイルなどを使っています。</p> <p>清水町で町民の為に無農薬玄米を作って町民が食べる様にすれば、確実に病気も減り人口も増えるはずですよ。</p> <p>それに、電子レンジは、食品の中の酵素を破壊し、食品を毒物に変えます。</p> <p>アルミニウムの調理器具はアルツハイマーの原因だとして、ヨーロッパではとっくの昔に使用禁止になっています。</p> <p>ミネラルのない「食塩」だから体に良くないだけで、天然塩のミネラルは大切なのに、それも減らせと言われる？</p> <p>化学肥料で膨れている作物には、本来あるべきミネラルが半分以下しか無いので、食べても食べてもカロリーだけで太り、体内に農薬もたまっていきます。</p> <p>清水町が本気で町民の健康問題に取り組むなら、政府や医療機関や大企業たちの嘘から町民を護らなければならないと思います。</p> <p>こんな計画書見ても、町民の健康を護るばかりか、絶望的にしか思えませんでした。</p>	<p>子宮頸がんワクチンは、対象者への個別通知の際、ワクチンの有効性及び副作用についての説明文を同封しております。今後も効果や副作用についての周知を行い、町民が自らの判断で接種の有無を選択できるよう取り組んで参ります。</p> <p>加工品中の添加物や、遺伝子組み換え作物、農薬や様々な化学物質による健康への影響及びその対応については、頂いたご意見を参考に、国内外の最新の知見及び、国や道の動向を注視しながら、健康・栄養指導に反映させて参ります。</p>	<p>有・無</p> <p>有・無</p>